

平成26年度第3回新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議 「県民力を高める絆づくり協創プロジェクト」の概要について

平成26年度第3回新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議「県民力を高める絆づくり協創プロジェクト」を平成27年3月19日に開催しました。

推進会議には、7名の委員のうち、4名の委員にご出席いただくとともに、会議の進行を補助するファシリテーターとして特定非営利活動法人Mブリッジ理事長の米山 哲司様にご出席いただきました。

なお、推進会議の概要は、以下のとおりです。

「県民力を高める絆づくり協創プロジェクト」委員及びファシリテーター

※敬称略、50音順、カッコ書は役職

川北 輝（特定非営利活動法人津市 NPO
サポートセンター理事長）

小堀 正一（三重県視覚障害者協会会員）

高橋 幸照（水土里ネット立梅用水事務局長）

舛本 大輔（国立大学法人三重大学大学院医
学部院生）

＜ファシリテーター＞

米山 哲司（特定非営利活動法人Mブリッジ
理事長）



＜推進会議の進行概要＞

会議の大まかな進行は次のとおり

開会 10:00

戦略企画部長あいさつ

- 1 推進会議の状況について
 - ・平成26年度第2回推進会議の概要
 - ・平成26年度推進会議（全体）の状況
- 2 平成26年度事業の進捗状況及び平成27年度当初予算の取組概要
- 3 次年度の取組（方向）の確認と共有
- 4 意見交換
協創の仕組みづくりに向けて（学生が地域活動に参加する場合の仕組みづくりについて）

閉会 12:00

（戦略企画部長あいさつ）

竹内部長から、今回の会議の目的等について説明しました。

- 1 推進会議の状況について
 - ・ファシリテーターの米山さんから平成26年度第2回の推進会議の概要を説明いただきました。
 - ・新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議（全体）の開催状況を事務局より説明しました。
- 2 平成26年度事業の進捗状況及び平成27年度当初予算の取組概要
 - ・関係各課より県民力を高める絆づくり協創プロジェクト事業の事業実績及び当初予算取組概要を説明しました。

3 次年度の取組（方向）の確認と共有

- ・戦略企画部企画課より次年度の県民力を高める絆づくり協創プロジェクト推進会議の取組方向について、説明しました。



4 意見交換

協創の仕組みづくりに向けて（学生が地域活動に参加する場合の仕組みづくりについて）

- ・企画課から、学生のボランティアや地域活動に関する情報を一元化して提供する「学生地域活動支援センター(仮称)」(以下「支援センター」という。)にコーディネーターを置いて、学生と団体のシーズ、ニーズのマッチングをしていく場を来年度につくっていく予定であることを説明した後に意見交換を行いました。

委員から出された主な意見は、次のとおりです。

三重県では、NPO同士が情報交換できる場はまだ少ないので、いろんな分野の人とつながるためにも、同じ地域、同じ分野のNPO同士が交流できる場があれば、運営や人材の情報を得ることができ、企業との連携や学生とのつながりなど次のステップに行けるのではないかと。

NPO同士の交流の場づくりは、実務者レベルで情報交換会をすると悩みが同じ点であること等から具体的な解決方法までは難

しい。ワンステップ上の企業などの異なる分野も含めた交流の場があればと思う。

障がい者同士のつながりは難しい。例えば、視覚障害者と聴覚障害者では交流ができないケースがあり、両者を通訳のようにつなげる人材が必要になる。つながるためには、障がい者への知識を持つことや交流の場が重要と思う。

「支援センター」は情報の一元化という点でわかりやすい仕組みである。学生への情報提供については、教員も巻き込んだ方が学生に伝わりやすいと思うので、教員にも情報を提供できるとよい。また、財政面で学生はノウハウを得る機会がないので、「支援センター」には、そうした情報の提供もお願いしたい。

「支援センター」については、今までの取組から一歩踏み出したい仕組みだと思う。地域への支援ということで、学生だけでなくいろんな人が参加できるものにしてもらいたい。

若い力を地域の活動に入れたいと思っても、何をしてもらおうかが分からないので、将来的には「支援センター」で蓄積した情報を共有できる機能も加えて学生ボランティアとのマッチングもしてもらいたい。



(ファシリテーター)

この仕組み(「支援センター」)に対して、委員の皆さんから前向きな意見をいただいたが、関連する他課もそれぞれ学生と関わっていると思うので、13課、7委員のみ

なでつくっていくということを大切にしていきたい。

次回の開催予定

今回委員から出された意見を今後の施策や事業に反映することにより、「県民力を高める絆づくり協創プロジェクト」を推進していきます。

なお、来年度の第1回推進会議は平成27年7月に開催する予定です。